

# 帝釈自治振興区 しんこうセンターたより



第 301 号  
(令和 4 年 12 月 19 日)

発行：帝釈自治振興区  
電話：6-0055 (FAX 兼)

E-mail : [taishaku@vesta.ocn.ne.jp](mailto:taishaku@vesta.ocn.ne.jp)  
HP : <http://taishaku.server-hared.com/>

## これからの主な行事予定・施設利用等

- 12月19日(月) 行政文書
- 12月28日(水) 仕事納め
- 1月5日(木) 仕事始め、行政文書
- 1月19日(木) 行政文書
- 1月19日(木) もみじグループ
- 1月26日(木) パソコン教室(Excel) 13時30分
- 2月2日(木) パソコン教室(Word) 13時30分
- 2月3日(金) 行政文書

その他の教室 グラウンドゴルフ(1/7 1/12 1/21 1/26)

中止： 新年互礼会、視察研修会(新型コロナウイルス感染症予防のため)

※年末年始 センター休館日：12月29日～1月4日

## ご厚志のお礼

見舞い返しとして

帝釈自治振興区始終支部へ 畑 美枝子 様

香典返しとして

帝釈自治振興区宇山西支部へ 横山 玄郎 様

ありがとうございました。

## 愛鳥活動～えさかけ～12月4日(日)

帝釈子ども会がまほろばの里で鳥のえさかけをしました。  
鳥たちにとってはこれから寒さが厳しく食料が少なくなる季節。  
子供たちは、鳥たちが元気に冬を越せるようにと、ヒマワリの種を木  
にかけたり地域の人からもらったコメを給餌台に置きました。

恒例の愛鳥カレンダーは完成しましたら配布しますので、楽しみにお待ちください。

今年も小林利行さん、川辺忠勝さんから野鳥のえさをいただきました。

ありがとうございました。



## 年末年始の『火の用心』 ～消火確認、よし!!～

冬の季節は、空気が乾燥し、暖房器具を使う機会も多くなることから、火災が非常に発生しやすくなります。

風の強い日は、火の取り扱いに特に注意しましょう。

身近な火の用心として、ストーブ、こんろ、たばこなどは、外出や就寝でその場を離れる前に、確実に消火したことを確認し、火災を防ぎましょう。



《なぜ「火に用心」ではないのでしょうか》

「今、目の前にある火に用心をする」という意味ではありません。自分が消したと思っていた火にも用心をする必要があるため「目の前の火だけではなく、全てにおいて火事を起こさない為の用心ですよ」という意味で「火の用心」と使われているとのことです。

## 第4回役員会 12月9日（金）

第4回役員会を行いましたので、協議事項について報告させていただきます。

最初に会長あいさつで帝釈の人口の紹介がありました。

今年10月末の人口は392人、世帯数202人となり、1年前より9世帯減となりました。

今後、400名を切ったことの現実に向け自治活動していく必要があります。



### 協議事項

#### ① 令和5年度役員改選について

役員選任委員会（会長、支部長で構成）で新役員の選考をすすめる。

#### ② 令和5年度移動診療車運行計画について

日赤との相談で、来年度は、診療車が使えない第3木曜日の帝釈診療所での診療を中止する。

#### ③ 帝釈自治振興区地域振興計画の見直しについて

10年を経過した地域振興計画の見直しを予定。現計画の達成状況は資料として配布しているので内容を確認してほしい。次回の役員会で見直し案を提示する予定。

#### ④ 見守り活動について

各支部の見守り名簿がそろった。担当者は見守り実施をお願いします。

#### ⑤ 新年互礼会の開催と視察研修会について

新型コロナウイルス感染者が増加のため両会を中止とする。

新たに帝釈峡遺跡群の勉強会を予定。

#### ⑥ 名勝・国定公園帝釈峡記念事業について

来年、帝釈川の谷が名勝指定で100年、国定公園指定で60年となり、庄原市と神石高原町などで帝釈峡記念事業実行委員会が設立された。帝釈自治振興区は実行委員として協力する。

#### ⑦ その他

(1) ボウリング大会（2月19日予定）は中止とする。

(2) 八谷地域マネージャーが退職するので後任を募集する。



## 市政懇談会 12月1日（木）

懇談テーマ『これからの関係人口創出について』～知ってもらおう・来てもらおう・選んでもらおう～

東城支所で市政懇談会が開催され、市からは市長をはじめ11名の役職、各振興区からは約25名の参加者でした。

庄原市の説明では、庄原市の人口は令和3年に32,862人で、前年からは686人減、5年前からは3,461人減と人口減少が止まらない状況です。このままでは行政サービスの効率低下、地域産業の衰退、地域活力の低下、生活不安の増大などが予想され、市では人口減少を最重要課題に位置づけています。

その対策として、市民と市外在住者が会員となる『庄原ファンクラブ』（仮称）を新たに立ち上げ、会員交流イベントや地元情報発信で交流を深め庄原ファンになってもらい**関係人口**を増やしたいとのことでした。

参加者から次の意見が出ました。

- ファンクラブの交流イベント内容・ビジョンが不明確で、早急に具体的なワクワク感が漂うメニュー提示が必要
  - 担い手不足の観点から農的関係人口を増やすことが大事
  - 国には関係人口創出モデル事業の補助金が多くあるので、市においても積極的な活用をすべき
  - 地元住民も定住し易い支援を同時に進めてほしい
- 市は、「現在有識者や県立広島大学生などの有志が集まり庄原の魅力について意見交換をしているところで、地元の魅力を発信して輪を広げるきっかけにしたい」と話していました。



### 【関係人口とは】

移住した定住人口・観光に来た交流人口ではなく地域に多様に関わり担い手になってもらったり、地域活性に関わってもらえる人々を指す言葉。

関係人口が増えることで定住・移住者を増やすことを目指す。

# 1月の移動販売車 運行予定

予定時間が前後になることがありますかご了承ください。



日にち	時間	場所
1月10日(火)	10:00	宇山西集会所
1月10日(火)	13:00	帝釈自治振興センター
1月15日(日)	11:30	土生集会所
1月15日(日)	12:30	本田宅前
1月15日(日)	13:30	久保田宅前
1月15日(日)	14:00	宇山集会所
1月17日(火)	12:30	始終集会所
1月17日(火)	13:00	帝釈自治振興センター
1月17日(火)	13:30	竹渡集会所
1月18日(水)	15:00	福田集会所
1月24日(火)	13:00	帝釈自治振興センター
1月26日(木)	13:00	未渡集会所
1月31日(火)	13:00	帝釈自治振興センター

時間変更  
13:30→15:00



## 東城地域移動販売車運行事業

東城地域において移動販売車を運行し、高齢者等に買い物の機会及びデイホームやサロン等の近隣者との交流の場を提供することにより、「住み慣れた地域で安心して暮らし続ける」ことができる環境の充実を図ることなどを目的にはじめられた事業です。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、**マスク・手洗い等予防に取り組み**、是非、ご利用ください。

もし2、3人以上の集まりがあり、新たに移動販売車の運行を希望のグループがありましたら帝釈自治振興センターにご相談ください。

なお、地域・集会所等で、サロン等の開催を取りやめたとか、他の事情で移動販売車が出向いても誰も利用できない場合は、早目に帝釈自治振興センターへ連絡してください。